様式（乙の３）

河川の産出物の採取

|  |  |
| --- | --- |
| １　河川の名称 |  級河川　　 水系　　 川 |
| ２　採取の目的 |  |
| ３　採取の場所及び採取 に係る土地の面積 |  |
| ４　河川の産出物の種類 及び数量 |  |
| ５　採取の方法 |  |
| ６　採取の期間 | 　　　　　　年　　　月　　　日から　　　　　　年　　　月　　　日まで |

備　考

　１　土石の採取にあっては、次のとおりとすること。

　　(1) 「河川の産出物の種類及び数量」については、砂、砂利、栗石、玉石その他の土石の種類ご　　　　とに、その数量を記載すること。

 (2) 「採取の方法」については、機械掘り又は手掘りの別を記載するとともに、機械掘りにあっ　　　　ては、その機械の種類、能力及び数並びに採取に係る掘削又は切土の深さを記載すること。

 ２　「採取の方法」については、採取した河川の産出物の搬出の方法及び経路を付記すること。

　３　許可を受けた事項の変更の許可の申請にあっては、変更しない事項についても記載し、かつ、　　　変更する事項については、変更前のものを赤色で併記すること。

５－１９

添付図書

　１　河川の産出物の採取に係る事業の計画の概要を記載した図書

　２　縮尺５万分の１程度の位置図

　３　河川の産出物の採取に係る土地の実測平面図

 ４　土石の採取にあっては、当該行為に係る土地の実測縦断面図及び実測横断面図に当該採取に係　　　る計画地盤面を記載したもの

　５　河川の産出物の採取が他の事業に及ぼす影響及びその対策の概要を記載した図書

　６　河川管理者以外の者がその権限に基づき管理する土地において採取等を行う場合にあっては、　　　当該土地の掘削等を行うことについて申請者が権限を有すること又は権限を取得する見込みが十　　　分であることを示す書面

　７　河川の産出物の採取に係る行為又は事業に関し、他の行政庁の許可、認可その他の処分を受け　　　ることを必要とするときは、その処分を受けていることを示す書面又は受ける見込みに関する書　　　面

 ８　その他参考となるべき事項を記載した図書

＜記載要領＞

　１　河川の名称

　　　水系名、河川名を明記すること。

　２　採取の目的

　　　具体的に記入すること。

　３　採取の場所及び採取に係る土地の面積

　　(1) 両岸にまたがる場合

　　　　 右岸　京都府○郡○町○大字○番地先（○．○ K m）

　　　　 左岸　京都府△郡△町△番地及び同番地先（○．○ K m）

　　(2) 片岸だけの場合

　　　　 京都府○市○番地先（右岸○．○ K m）

 ※距離は、河川現況台帳平面図により図上で計測すること。

　　(3) 土地の面積は、m2を単位とし、原則として三斜法により小数点以下3位まで計算すること。

　　　合計面積は小数点以下3位を四捨五入の上記載すること。

　４　河川の産出物の種類及び数量

 砂、砂利、栗石、玉石、庭石、転石、土、竹木、あし、かや、埋木、笹、じゆん菜、芝草、雑　　　草等その種類及び数量を記載すること。

　５　採取の方法

　　(1) 機械掘り又は手掘りの別を記載すること。機械掘りにあっては、その機械の種類、能力及び　　　　数量並びに掘削深又は切り土の深さを記載すること。

　　(2) 採取した河川産出物の運搬方法及び経路を具体的に付記すること。

　　(3) 採取等により流水が汚濁するおそれがある時は、その処理方法を明記すること。

　６　変更の許可申請

　　　変更しない事項についても記載し、かつ変更する事項については、変更前のものを赤色で併記　　　すること。

 　　 なお、砂利採取法に基づく採取計画の認可を同時に受けている場合には、「採取量の増加」「採　　　取期間の延長」等の変更の場合、同時申請で砂利採取法第２０条の変更認可を受ける必要がある。

５－２０